

総合医理工学研究科（総合理工学専攻・生命医工学専攻（3年制コース））
総合工学系研究科博士論文等の提出方法等について

令和元年10月
学務部学務課大学院室

1. 博士論文機関リポジトリ登録申請書について

- ① 各キャンパスの大学院担当は、学位の授与が決定した者より『博士論文機関リポジトリ登録申請書』（以下、「申請書」という。）原本を受領する。
- ② 提出期限は、博士の学位を授与した学位論文（以下、「博士論文」という。）、博士論文の内容の要旨の提出期限と同一日とする。
- ③ 各キャンパスの大学院担当は、提出された申請書を取り纏め、大学院室に送付する。
- ④ 大学院室は、各キャンパスから送付された申請書を取り纏め、学長に報告後、附属図書館にPDFを送付する。原本は大学院室にて保管する。

※機関リポジトリへの登録について、出版社等への許諾の確認は、学位授与者本人が行うが、附属図書館にも照会することができる。

照会する際は、メールの件名を「博士論文リポジトリ登録に関する許諾確認について」とし、掲載論文の書誌事項（著者名、論文名、論文の掲載誌名、巻・号・ページ、出版年）を記載してください。

照会先：附属図書館情報システムグループ

Email: library-soar2@shinshu-u.ac.jp

2. 「公表できないやむを得ない事由」の承認について

各研究科の会議に諮る。

【総合医理工学研究科】 総合理工学専攻会議または生命医工学委員会

【総合工学系研究科】 総合工学系研究科代議員会

3. 1年以内に全文を公表できないやむを得ない事由がある場合について

全文に代えてその内容を要約したもの（以下、博士論文【要約】）を公表し、事由が解消される公表可能日以降、全文を公表する。公表する時期は、申請書に指定した日とする。博士論文【要約】とは、公表不可能な部分を除き、公表可能な概要に替えて、全体の内容を示したものとする。

4. 博士論文【全文】、博士論文の内容の要旨の提出について

各キャンパスの大学院担当は、①および②により、学位申請者に提出を依頼し、②のCD-R等を大学院室に送付する。

① 課程修了（甲）の者

博士論文【全文】および博士論文の内容の要旨をeALPSにより提出する。

● ファイル名は、以下のとおりとする。

- ・ 博士論文【全文】：ronbun
- ・ 博士論文の内容の要旨：yoshi

- ・「公表できないやむを得ない事由」により全文を公表できない場合、博士論文【全文】の他に、博士論文【要約】を提出する。ファイル名は以下のとおりとする。

博士論文【要約】：ronbun_yoyaku

※eALPSにより提出すると、個人が識別できるようにファイル名に自動で「学籍番号」と「氏名」が付与される。

② 論文提出による学位申請者（乙）の者

博士論文【全文】、博士論文の内容の要旨は、CD-R等により提出する。

- ファイル名は、以下のとおりとする。

※姓名の間に半角1文字スペースを入れる。

- ・博士論文【全文】：(氏名)_ronbun

例) 氏名「信州太郎」の場合 信州 太郎_ronbun

- ・博士論文の内容の要旨：(氏名)_yoshi

例) 氏名「信州太郎」の場合 信州 太郎_yoshi

- ・「公表できないやむを得ない事由」により全文を公表できない場合

博士論文【全文】の他に、博士論文【要約】を提出する。

博士論文【要約】：(氏名)_ronbun_yoyaku

例) 氏名「信州太郎」の場合 信州 太郎_ronbun_yoyaku

- CD-Rのラベルに以下の項目を記載させること。

研究科名、博士論文【全文】・博士論文の内容の要旨、(博士論文【要約】)、学位授与年月、氏名

<p>例) ○○○研究科 博士論文【全文】・ 博士論文の内容の要旨 ○○年○月学位授与 信州 太郎</p>

5. 博士論文審査の結果の要旨について

各キャンパスの大学院担当は、主指導（世話）教員より収集（PDF または Word ファイルによる。）し、大学院室に送付する。

6. eALPS の運用について

- ① 大学院室は、コース設定、データの管理、その他運用を行う。
- ② 各キャンパスの大学院担当が、提出状況を確認できるようにコースへのアクセス権限（閲覧のみ）を付与する。（ACSU の ID）
- ③ 大学院室は、学生が登録開始する 2 か月前までに学位授与予定者（課程修了（甲）の者）のコース登録を e-Learning センターへ依頼し、eALPS の提出ページを設定する。

7. 附属図書館への博士論文等データの提出について

大学院室は、以下のものを取り纏め、CD-R を作成し、附属図書館へ提出する。

- ・eALPS からダウンロードした博士論文【全文】、博士論文の内容の要旨および博士論文

【要約】のデータ (4. ①)

- ・各キャンパスから送付された申請書 (1.)，博士論文審査の結果の要旨 (5.) および論文提出による学位申請者 (乙) の CD-R (4. ②)

8. 国立国会図書館への学位授与報告書の写しの提出について

大学院室は，3月学位授与者の機関リポジトリの登録完了後，学務情報システムより該当年度の「学位授与報告書」を出力し，国立国会図書館へ Excel データを電子メールで送付する。

(参考：国会図書館 URL: <https://www.ndl.go.jp/jp/collect/hakuron/index.html>)

9. 全体スケジュール

学位授与		担当 提出者	総合工学系 研究科	総合医理工学研究科	
9月	3月			総合理工学専攻	生命医工学専攻
7月上旬	1月上旬	大学院室	eALPS に学生 (甲) のコースを登録		
9月上旬 修了判定	3月上旬 修了判定	各委員会	研究科委員会	総合理工学 委員会	生命医工学 委員会
9月第2 金曜日	3月第3 木曜日	学位申請者 主指導 (世 話) 教員	<学位申請者⇒各キャンパス大学院担当> 申請書提出期限		
			<学生 (甲) ⇒eALPS 提出> 博士論文【全文】，博士論文の内容の要旨，博士論文【要約】の提出期限 (要約は公表できないやむを得ない事由がある場合に提出) <論文提出による学位申請者 (乙) ⇒各キャンパス大学院担当へ CD-R 等提出> 学生 (甲) と同内容		
			<主指導 (世話) 教員⇒各キャンパス大学院担当> 博士論文審査の結果の要旨提出期限		
9月末日	4月上旬	キャンパス 大学院担当	<各キャンパス大学院担当⇒大学院室> 申請書，博士論文審査の結果の要旨，論文提出による学位申請者 (乙) の CD-R 等提出期限		
10月～ 11月末	4月～ 5月末	各委員会 会議	代議員会	総合理工学 専攻会議	生命医工学 委員会
		大学院室	各委員会・会議承認後，学長報告 <大学院室⇒附属図書館>博士論文等データの提出		
12/30	6/20	博士論文の内容の要旨，博士論文審査の結果の要旨の公表期限			
翌年 9/30	翌年 3/20	博士論文の公表期限			